

欠損歯列補綴咬合学講座

(Department of Removable Prosthodontics and Occlusion)

教育研究原著論文

1) 印刷公表

1. Hong G*, Tsuka H*², Maeda T, Akagawa Y*², Sasaki K*³. The dynamic viscoelasticity and water absorption characteristics of soft acrylic resin materials containing adipates and a maleate plasticizer. *Dent Mater J* 2012 ; 31(1) : 139–149.
2. Kokuba Y, Okuda K, Maeda T, Okazaki J. Influence of decline of occlusal support on bilateral striatal dopamine release in rats. *J Osaka Dent Univ* 2012 ; 46(1) : 113–120.
3. Nakamura H, Nishizaki H, Okazaki J. Implants in mandibular incisor extraction sockets of diabetic aged rats. *J Osaka Dent Univ* 2012 ; 46(1) : 121–125.
4. Furukawa M, Ito H, Maeda T, Nishizaki H, Okazaki J. Influence of different setting positions of maxillary major connectors on salivary stress markers. *J Osaka Dent Univ* 2012 ; 46(1) : 127–135.
5. Colombo J*⁴, Sanda S, Okazaki J, Crean SJ*⁵, Sloan A*⁴, Waddington R*⁴. In vivo monitoring of the bone healing process around different titanium alloy implant surfaces placed into fresh extraction sockets. *J Dent* 2012 ; 40(4) : 338–346.
6. 田口洋一郎, 高橋宰達, 富永和也, 小正 聡, 至田宗泰, 林 宏行, 田中昭男, 梅田 誠. ヒト培養歯根膜細胞の増殖, 接着, 遊走に及ぼすエナメルマトリックスデリバティブ誘導体由来の合成ペプチドの影響. *日本歯科保存学雑誌* 2012 ; 55(3) : 227–325.
7. Taguchi Y, Yasui N, Takahashi S, Tominaga K, Kato H, Komasa S, Shida M, Hayashi H, Tanaka A, Umeda M. Hard tissue formation by human periodontal ligament fibroblast cells treated with an Emdogain®-derived oligopeptide *in vitro*. *J Hard Tissue Biol* 2012 ; 21(4) : 375–384.
8. Komasa S, Taguchi Y, Nishida H, Tanaka M, Kawazoe T. Bioactivity of nanostructure on titanium surface modified by chemical processing at room temperature. *J Prosthodont Res* 2012 ; 56(3) : 170–177.

2) 学会発表

1. 前田武志, 堀 智治*², 野村雄二*², 洪 光*, 貞森紳丞*², 呉本晃一*², 岡崎定司, 西崎 宏, 赤川安正*². 歯科用抗菌剤としての二酸化塩素の基本的性質. 日本義歯ケア学会第4回学術大会 2012. 1. 29 長崎市.
2. 吉峰茂樹, 畦崎泰男, 吉村計宣, 恩地良幸, 西崎 宏, 岡崎定司. 方向データ解析の局部床義歯着脱方向分析への応用. 平成 23 年度日本補綴歯科学会関西支部学術大会 2012. 2. 5 神戸市.

3. 奥田恵司, 松野彰仁, 國場幸恒, 加山智規, 西崎 宏, 岡崎定司. 白歯喪失ラットの受動的回避実験と海馬グルタミン酸の同時分析. 第 21 回神経行動薬理若手研究の集い 2012. 3. 13 京都市.
4. 仲村浩正, 金村優吾, 新原拓也, 中野蓉子, 西崎 宏, 岡崎定司. 糖尿病が老齢ラット下顎切歯抜歯窩の治癒過程に及ぼす影響. 第 10 回日本歯科骨粗鬆症研究会学術大会 2012. 3. 18 大阪市.
5. 小正 聡, 橋本典也, 田口洋一郎, 西田尚敬, 藤野智子, 楠本哲次, 武田昭二, 山本一世, 梅田 誠, 田中昌博, 川添堯彬. チタン QCM ナノシートセンサの開発. 平成 24 年度春期第 59 回日本歯科理工学会学術講演会 2012. 4. 14 徳島市.
6. Fujino T, Taguchi Y, Komasa S, Nishida H, Takeda S, Kusumoto T, Umeda M, Tanaka M, Kawazoe T. Effects of modified titanium surface with nanostructure on initial adhesion. 2012 Sino-Japan Dental Conference 2012. 4. 26 Chengdu, China.
7. Komasa S, Taguchi Y, Nishida H, Fujino T, Kusumoto T, Takeda S, Tanaka M, Kawazoe T. Bioactivity of titanium nanostructure surface modified by chemical processing at room temperature. 2012 Sino-Japan Dental Conference 2012. 4. 27 Chengdu, China.
8. 田口洋一郎, 小正 聡, 安井菜津希, 高橋宰達, 奥田麻貴子, 南堂百映, 田中昌博, 田中昭男, 梅田 誠. 新規ナノ構造を析出させたチタン表面への細胞の初期接着に与える影響. 第 55 回春季日本歯周病学会 2012. 5. 19 札幌市.
9. 藤野智子, 田口洋一郎, 小正 聡, 西田尚敬, 楠本哲次, 武田昭二, 田中昌博. チタン合金表面上に析出させたナノシート構造が細胞の硬組織分化誘導に与える影響. 日本補綴歯科学会第 121 回学術大会 2012. 5. 25 横浜市.
10. 高橋宰達, 田口洋一郎, 小正 聡, 奥田麻貴子, 安井菜津希, 田中昭男, 梅田 誠. ヒト培養歯根膜細胞の増殖, 接着, 遊走に及ぼすエナメルマトリックスデリバティブ誘导体由来の合成ペプチドの影響. 第 136 回日本歯科保存学会 2012 年度春期学術大会 2012. 6. 29 宜野湾市.
11. 小正 聡, 田口洋一郎, 橋本典也, 楠本哲次, 岡崎定司. ナノ構造制御したチタン QCM センサの表面解析. 第 42 回日本口腔インプラント学会学術大会 2012. 9. 23 大阪市.
12. Taguchi Y, Komasa S, Nishida H, Kusumoto T, Takeda S, Yamamoto K, Tanaka M, Okazaki J, Tanaka A, Umeda M. Initial biocompatibility of titanium nanostructure surface modified by new method. European Association for Osseointegration (EAO) 20th Anniversary Meeting 2012. 10. 11 Copenhagen, Denmark.
13. 小正 聡, 田口洋一郎, 西田尚敬, 藤野智子, 中野蓉子, 楠本哲次, 田中昌博, 西崎 宏, 岡崎定司. 口腔機能の早期付与および長期維持のためのインプラント表面ナノ構造制御. 第 26 回日本口腔リハビリテーション学会学術大会 2012. 10. 28 東京.
14. 吉峰茂樹, 井上 宏, 西崎 宏, 岡崎定司. サベイング時着脱方向設定の 3 次元分析. 第 22 回日本歯科医学会総会 2012. 11. 10 大阪市.
15. 藤野智子, 小正 聡, 田口洋一郎, 西田尚敬, 楠本哲次, 武田昭二, 田中昌博, 川添堯彬. チタン合金上に析出されたナノ構造による材料表面の生体活性について. 第 22 回日本歯科医学会総会 2012. 11. 10 大阪市.

16. 小正 聡, 田口洋一郎, 西田尚敬, 藤野智子, 中野蓉子, 楠本哲次, 武田昭二, 田中昌博, 岡崎定司. 低温溶液化学法により合成された TNS 構造が純チタン金属表面に与える生体適合性について. 第 22 回日本歯科医学会総会 2012. 11. 10 大阪市.
17. 楠本哲次, 久保大樹, 小正 聡, 田中昌博, 川添堯彬. インプラント補綴装置の長期経過時における咬合接触の評価. 第 22 回日本歯科医学会総会 2012. 11. 11 大阪市.
18. 呉本晃一, 前田照太, 山田 裕, 井上雅裕, 江藤隆徳, 赤川安正*2, 岡崎定司. インプラントを併用した新しい部分床義歯治療のための支台装置の開発. 第 22 回日本歯科医学会総会 2012. 11. 11 大阪市.
19. 邢 鶴琳, 小正 聡, 田口洋一郎, 西田尚敬, 中野蓉子, 藤野智子, 楠本哲次, 田中昌博, 梅田誠, 岡崎定司. ナノシート構造を析出した純チタン金属表面の硬組織分化誘導能に与える影響について. 第 16 回日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会 2012. 12. 2 北九州市.

総説

1. 岡崎定司. 義歯ケアについて. TMDC MATE (東京医師歯科医師協同組合会報誌) 2012 ; 3 (269) : 23.
2. 吉峰茂樹, 岡崎定司. [患者に喜ばれるパーシャルデンチャー] パーシャルデンチャーの印象採得. *DENTAL DIAMOND* 2012 ; 37(10) : 74-77.
3. 西崎 宏, 岡崎定司. [患者に喜ばれるパーシャルデンチャー] パーシャルデンチャーの咬合採得. *DENTAL DIAMOND* 2012 ; 37(10) : 78-81.
4. 山本さつき, 岡崎定司. [患者に喜ばれるパーシャルデンチャー] 蠟義歯の製作. *DENTAL DIAMOND* 2012 ; 37(10) : 82-84.
5. 土居 聖, 前田武志, 岡崎定司. [患者に喜ばれるパーシャルデンチャー] パーシャルデンチャーの材料選択. *DENTAL DIAMOND* 2012 ; 37(10) : 85-87.
6. 岡崎定司. お口は元気の源です! ~健康で長生きする秘訣(ひけつ)とは. 毎日新聞 2012 : 11 月 : 8.
7. 西崎 宏. 部分床義歯の調整①. 大阪歯科保険医新聞 2012 ; (1119) : 4.
8. 西崎 宏. 部分床義歯の調整②. 大阪歯科保険医新聞 2012 ; (1122) : 4.

著書

1. 岡崎定司. 共著. 義歯・口腔ケアの知恵と工夫-現場で役立つ“おさえどころ”-. 東京: ヒョーロン・パブリッシャーズ 2012 : 1-135.
2. 岡崎定司. 共編. パーシャルデンチャーテクニク 第 5 版. 東京: 医歯薬出版 2012 : 1-250.

-
- * 東北大学大学院歯学研究科歯学イノベーションリエゾンセンター
 - *2 広島大学大学院医歯薬学総合研究科
 - *3 東北大学大学院歯学研究科口腔システム補綴学分野
 - *4 Tissue Engineering and Reporative Dentistry, School of Dentistry, Cardiff University
 - *5 Faculty of Health & Social Care, University of Central Lancashire, UK